

# 研究レポート No.711 岩手県農業研究センター

## 良質で多収の四季成り性イチゴ品種「すずあかね」の特性

### 【1 成果概要】

- 四季成り性イチゴ品種「すずあかね」(ホクサン株式会社)は、4月中旬に定植し、6月から10月に収穫する作型において、果実の1果重が大きく、商品となる果実の収量が多いことから有望な品種です(図1)。
- 果実の収量は1株あたり総収量で270g程度、商品果収量で220g程度が期待でき、特に夏季冷涼な沿岸地域などで栽培した場合収量が高くなります(図1、2)。
- 果実は球円錐形で、果実が固く店持ちに優れるため洋菓子などの業務用途に適しています。ただし、従来の品種に比べて糖度はやや低い傾向にあります。(図3、表1)

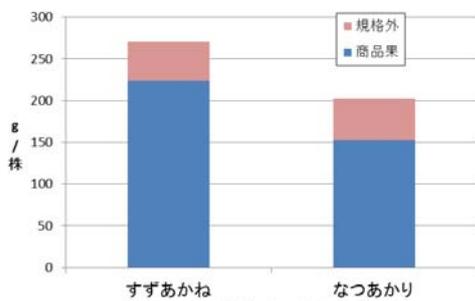


図1 1株あたり果実収量

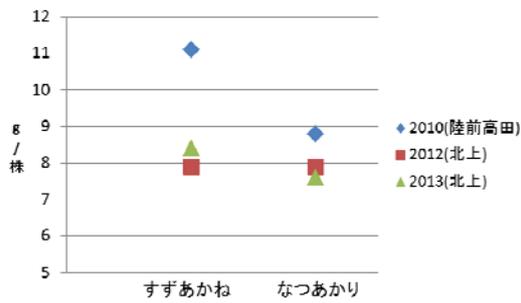
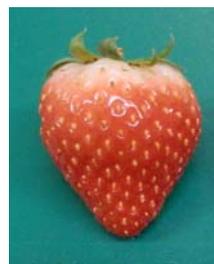


図2 商品果1果重



図3 「すずあかね」の果実



参考「なつあかり」の果実

表1 果実の品質比較

品種	果実糖度 (Brix%)		果実硬度 (kg/cm <sup>2</sup> )	
	H22.7	H25.10	H22.7	H25.10
すずあかね	6.5	9.6	0.56	0.54
なつあかり	8.7	10.1	0.39	0.36

### 【2 留意事項】

- (1) 「すずあかね」は黒斑病に弱いので、栽培にあたっては予防的防除を実施しましょう。
- (2) 「すずあかね」は、個人での苗増殖が禁じられており、契約により定植苗(冷蔵苗)を購入する必要がありますので、事前に契約内容を確認してください。

### 【3 効果】

夏秋どりイチゴの生産力が向上します。

### 【4 適応対象】

沿岸地域および県北・高冷地を管轄する指導機関